大阪市のグローバルイノベーション創出支援事業の体系

資料1

事業①：グローバルイノベーション創出支援事業

（現在　（公財）大阪市都市型産業振興センターに委託）

OIHへの人材集積

イノベーション人材のコミュニティ形成、人材発掘、ネットワーク構築

↓

人材育成

起業家マインドの醸成
ニーズ顕在化プログラム
（学生等への起業スキル教育）

↓

人材結合プロジェクト創出

プロジェクト創出プログラム
（オープンイノベーション、ハッカソン、アイデアソン等）

ネットワーク構築、プロジェクトを生み出すチームの組成、連携先コーディネート業務

基本業務

- 情報収集・発信・活用
- 施設管理運営及び総括的業務

イノベーション創出支援補助金

大学の研究・技術シーズをもとにした産学連携の研究開発が対象
（大阪市直営事業）

大阪・関西の人材、ベンチャー、大学、大企業、VC等

プロジェクトの事業化促進
ロールモデル作り

支援者等との出会い

海外ワークショップ
（米国、アジアのイノベーション先進地域へ）

↔

ピッチイベント

事業②：OIHシードアクセラレーションプログラム

（現在　有限責任監査法人トーマツに委託）

シード期～スタートアップ期（創業準備中から創業後5年程度）の事業者に対して、適切な支援を行うことで事業化を加速

プロジェクトのショーケース

事業③：国際イノベーション会議「Hack Osaka」

（大阪市と（公財）都市活力研究所との実行委員会により実施）

上記3事業により、
大阪・関西に「世界に通用するイノベーションが次々と生まれる環境（イノベーションエコシステム）」を構築する。